

第 2 回 紀南地域廃棄物処理促進協議会 全体会議

会 議 資 料

日時：平成 1 5 年 7 月 2 2 日（火）

場所：田辺市役所 4 階 第 1 委員会室

会 議 次 第

- 1 . 開 会
- 2 . 平成 1 4 年度事業報告について (第 1 号議案)
- 3 . 平成 1 4 年度決算報告について (第 2 号議案)
- 4 . 平成 1 5 年度事業 (案) について (第 3 号議案)
- 5 . 平成 1 5 年度予算 (案) について (第 4 号議案)
- 6 . 紀南地域廃棄物適正処理検討委員会について (報告)
- 7 . シンポジウム事業について (第 5 号議案)
 - (1) シンポジウム事業の受託及び共催について
 - (2) シンポジウム事業特別会計の設置について
- 8 . その他
- 9 . 閉 会

紀南地域廃棄物処理促進協議会 全体会議委員 出席者名簿

役職	氏名	所 属
会 長	脇中 孝	田辺市長（田辺周辺広域市町村圏組合管理者）
副会長	田端 淳二	御坊商工会議所会頭（日高地域産業廃棄物対策連絡協議会会長）
”	中田 肇	田辺商工会議所会頭（紀南広域産業廃棄物問題連絡協議会会長）
”	上野 哲弘	新宮市長（新宮周辺広域ごみ処理対策協議会会長）
監 事	瀬古 伸廣	新宮商工会議所会頭
委 員	柏木 征夫	御坊市長（御坊周辺広域市町村圏組合管理者）
”	中井 勤	由良町長（御坊周辺広域市町村圏組合副管理者）
”	山崎 繁雄	南部町長（田辺周辺広域市町村圏組合副管理者）
”	桂 功	すさみ町長（田辺周辺広域市町村圏組合副管理者）
”	田嶋 勝正	串本町長（新宮周辺広域ごみ処理対策協議会副会長）
”	中村 詔二郎	那智勝浦町長（新宮周辺広域ごみ処理対策協議会副会長）
”	嶋田 正巳	和歌山県西牟婁振興局長

第 1 号 議 案

平成 1 4 年度 紀南地域廃棄物処理促進協議会事業報告

協議会の体制整備、会議の開催についての報告

全体会議の開催

平成 1 4 年 1 1 月 2 9 日 第 1 回
田辺市役所 4 階 第 1 委員会室 委員 1 2 名出席

連絡調整会議の開催

平成 1 4 年 1 2 月 2 4 日 第 1 回
田辺市廃棄物処理課 会議室
連絡調整会議組織、及び平成 1 4 年度当協議会事業
について

平成 1 5 年 3 月 2 8 日 第 2 回
田辺市廃棄物処理課 会議室
紀南地域廃棄物適正処理検討委員会について

ワーキング会議の開催

平成 1 4 年 1 2 月 4 日 第 1 回
組織及び平成 1 4 年度当協議会事業について

平成 1 5 年 1 月 1 0 日 第 2 回
紀南地域廃棄物適正処理検討委員会及び業務委託
内容について

平成 1 5 年 1 月 3 1 日 第 3 回
各市町村アンケート調査、産業廃棄物各関係団体の
ヒアリング、紀南地域廃棄物適正処理検討委員会の
体制について

平成 1 5 年 3 月 6 日 第 4 回
各市町村アンケート調査結果報告、紀南地域廃棄物
適正処理検討委員会スケジュールについて

平成 1 5 年 3 月 1 4 日 第 5 回
第 1 回紀南地域廃棄物適正処理検討委員会の内容に
ついて

具体的な調査検討に関する事業についての報告

- ・紀南地域の廃棄物処理の実態を調査し、課題の抽出及び課題の対応策を検討するため「紀南地域廃棄物処理に係る適正処理推進基本構想検討調査業務」を（財）日本環境衛生センターに以下のとおり委託しました。

業務番号 紀南廃促進協 第 1 号

履行期間 着手 平成 1 4 年 1 2 月 2 5 日

完成 平成 1 5 年 1 2 月 2 6 日

委託金額 8,720,000円

その他事業についての報告

検討委員会の設置準備

平成15年3月5日

公募委員の募集開始

平成15年3月25日

公募委員の募集締切（応募者9名）

当協議会ホームページ開設準備

第2号議案

平成14年度 紀南地域廃棄物処理促進協議会決算報告

[収入の部]

(単位 : 円)

区分	予算額	収入済額	増減	説明
負担金	9,000,000	9,000,000	0	市町村負担金 : 3,000,000 産業界負担金 : 3,000,000 県負担金 : 3,000,000
雑入	0	8	8	預金利息
合 計	9,000,000	9,000,008	8	

[支出の部]

(単位 : 円)

区分	予算額	支出済額	差引残額	説明
調査研究費	8,720,000	0	8,720,000	平成14年度 紀南廃促協第1号 「紀南地域廃棄物処理に係る適正処理 推進基本構想検討調査業務」委託
会議費	54,000	25,857	28,143	全体会議、連絡調整会議等開催経費
事務局費	176,000	61,714	114,286	事務局旅費、事務文具費
予備費	50,000	0	50,000	
合 計	9,000,000	87,571	8,912,429	

差引合計 = 9,000,008 (収入済額) - 87,571 (支出済額) = 8,912,437円
 差引合計 8,912,437円については、次年度へ繰り越しします。

平成15年3月31日

紀南地域廃棄物処理促進協議会 会長 脇中 孝

会計監査報告

平成14年度紀南地域廃棄物処理促進協議会の会計の事務処理を、関係帳簿と共に照合したところいずれも、正確であることを認めます。

平成15年5月16日

紀南地域廃棄物処理促進協議会 監事 瀬古 伸廣

平成15年度 紀南地域廃棄物処理促進協議会事業計画（案）

項目	内容
会議の開催に関する事業	
全体会議の開催	全体会議を適宜開催する。
連絡調整会議の開催	連絡調整会議を適宜開催する。 (ワーキングで計画立案された事項について報告を受け、その内容について協議会会員への連絡調整を行う。)
ワーキングの開催	ワーキング会議を適宜開催する。 (協議会の事業の推進に必要な企画立案を行う。)
検討委員会の運営	検討委員会の開催に際し検討資料の作成、参考人の出席依頼等、運営業務を行う。
具体的な調査検討に関する事業（検討委員会と連携）	
廃棄物適正処理推進基本構想の検討	平成14年度に着手した紀南地域の適正な廃棄物処理のあり方に関する調査を継続実施し、検討委員会の答申を経て、廃棄物適正処理推進基本構想として取りまとめる。なお、廃棄物適正処理推進基本構想において、公共関与のもとに新たな施設整備が必要となった場合、引き続き施設適地の検討に着手する。
その他事業	
ホームページ運営	協議会の検討状況を広く公開するため開設したホームページ運営、更新を行う。

第4号議案

平成15年度 紀南地域廃棄物処理促進協議会予算（案）

[収入の部]

（単位：円）

（単位：円）

区 分	予 算 額	説 明
負担金	16,200,000	市町村 : 5,400,000 産業界 : 5,400,000 和歌山県 : 5,400,000
雑入	563	利息
繰越金	8,912,437	
合 計	25,113,000	

[支出の部]

（単位：円）

（単位：円）

区 分	予 算 額	説 明
調査研究費	21,320,000	業務委託料 その1 8,720,000 その2 12,600,000
委員会費	3,310,000	1 1 回開催予定
会議費	80,000	全体会議・連絡調整会議・ワーキング
事務局費	400,000	事務局旅費・ホームページ開設費
予備費	3,000	
合 計	25,113,000	

シンポジウム開催事業の受託について

- 1 時 期 11月29日(土)13:30～ 協議会設立1周年
- 2 場 所 検 討 中
- 3 目 的 地域住民の廃棄物への関心の喚起
- 4 テ ー マ (課題)「循環型社会を目指して」
～ 紀南地域の廃棄物問題を考える～
- 5 主 催 (財)自治総合センター、和歌山県
- 6 共 催 紀南地域廃棄物処理促進協議会
- 7 予 算 額 2,500,000 円
- 8 内 容

基調講演(60分)

パネルディスカッション(60分)

テーマ 自然(世界文化遺産)

ごみの分別等、今、私たちがなすべきこと

ライフスタイルの見直し

並行して啓発パネル展示等を行う

基調講演 講師予定

松田美夜子(富士常葉大学環境防災学部助教授・生活環境評論家)

.....昭和16年大分県生まれ、奈良女子大学卒業、熱海市在住.....

経済産業省認定消費生活アドバイザー。川口市のリサイクルシステムづくりに関して以来、経済産業省はじめ国や地方公共団体等の各種審議会の専門委員を歴任し、ごみ減量リサイクルプロジェクトに参加。多くのリサイクル関連法の制定にも携わってきた。

また、欧米14カ国を歴訪し、国内外のリサイクル問題のエキスパートとして、講演、執筆、テレビ・ラジオのコメンテーターなど実施中。

川口市「まちづくり提言賞」、エイボン女性賞、エネルギーフォーラム賞等。

主な著書「ごみはすてきな魔法つかい」(日報)

「欧州三国すてきなごみ紀行」(日報)

「本当のリサイクルがわかる本」(KKベストセラーズ)他多数

第5号議案

平成15年度 紀南地域廃棄物処理促進協議会特別会計予算（案）

[収入の部]

（単位：円）

区 分	予 算 額	説 明
委託金	2,500,000	和歌山県から
合 計	2,500,000	

[支出の部]

（単位：円）

区 分	予 算 額	説 明
報償費	150,000	講師謝金等
旅費	100,000	講師・パネリスト旅費
印刷製本費	2,200,000	ポスター・パンフレット等印刷費
雑費	50,000	事務雑費
合 計	2,500,000	

なお、各費目の予算額等は、適宜流用変更することができる。

第2回 紀南地域廃棄物処理促進協議会 全体会議

参 考 資 料

協議会の構成団体

紀南の27市町村

御坊周辺広域市町村圏組合 管理者 柏木 征夫 (御坊市長)
(構成団体)

御坊市、美浜町、日高町、由良町、川辺町、中津村、美山村、印南町

田辺周辺広域市町村圏組合 管理者 脇中 孝 (田辺市長)
(構成団体)

田辺市、龍神村、南部川村、南部町、白浜町、中辺路町、大塔村、上富田町、日置川町、すさみ町

新宮周辺広域ごみ処理対策協議会 会長 上野 哲弘 (新宮市長)
(構成団体)

新宮市、串本町、那智勝浦町、太地町、古座町、古座川町、熊野川町、本宮町、北山村

紀南の産業界

日高地域産業廃棄物対策連絡協議会 会長 田端 淳二
(構成団体)

御坊商工会議所、商工会 (美浜町、日高町、由良町、川辺町、中津村、美山村、印南町)、日高建設業協同組合、農協 (JA紀南中央、JAグリーン日高、JAみなべいのみ)

紀南広域産業廃棄物問題連絡協議会 会長 中田 肇
(構成団体)

田辺商工会議所、商工会 (龍神村、南部町、南部川村、白浜町、牟婁、中辺路町、大塔村、上富田町、日置川町、すさみ町)他業界団体

新宮商工会議所 会頭 瀬古 伸廣

串本町商工会 会長 島野 勝

東牟婁商工会連合会 会長 森川 起安
(構成団体)

商工会 (那智勝浦町、太地町、古座町、古座川町、本宮町、熊野川町、北山村)

県 (西牟婁振興局長)

紀南地域廃棄物処理促進協議会

平成14年11月29日設立

地域協議会全体会議

役割 意志疎通機関ではなく協議機関

構成 市町村 御坊周辺広域市町村圏組合 管理者・副管理者
田辺周辺広域市町村圏組合 管理者・副管理者
新宮周辺広域ごみ処理対策協議会 会長・副会長

産業界 日高地域産業廃棄物対策連絡協議会 会長
紀南広域産業廃棄物問題連絡協議会 会長
新宮商工会議所 会頭

県 西牟婁振興局長

役員

会長 脇中 孝 (田辺周辺広域市町村圏組合 管理者)
副会長 田端 淳二 (日高地域産業廃棄物対策連絡協議会 会長)
中田 肇 (紀南広域産業廃棄物問題連絡協議会 会長)
上野 哲弘 (新宮周辺広域ごみ処理対策協議会 会長)
監査 瀬古 伸廣 (新宮商工会議所 会頭)

連絡調整会議

構成 各構成団体の代表 (24名)
役割 各団体への連絡調整又は意見集約

ワーキング

構成 事務局及び各団体から選出 (実質的な議論・検討を行うメンバー)
役割 事業実施に係る具体的協議 (企画・調査・検討)

協議会事務局

構成 田辺周辺広域市町村圏組合事務局、田辺市環境部、県
事務局長 真砂 稔 (田辺周辺広域市町村圏組合事務局長)
事務局次長 中本 政吉 (田辺市環境部長)
廃棄物計画推進室

室長 松原 淳 (田辺市環境部環境課参事)
山中 宏夫 (西牟婁振興局建設部企画課)
廣畑 賢一 (田辺市環境部環境課企画員)

所在 田辺周辺広域市町村圏組合内に設置
なお、協議会事務局の事務所は
田辺市青少年研修センター 1F (紀南文化会館裏)

和歌山県 環境生活部 環境政策局 循環型社会推進課
処理計画推進室

室長 増谷 行紀
副室長 石井 信之
主事 笠野 高央

検討委員会

平成15年4月24日第1回検討委員会の開催

構成 学識委員 (6名)
公募委員 (9名)

委員長 橋本 卓爾 (学識)
副委員長 金子 泰純 (学識)
委員 井伊 博行 (学識)
緒方 順子 (公募)
小野 正治 (公募)
柏崎 幸雄 (公募)
近藤 信子 (公募)
佐々木 香徳 (公募)
清水 和子 (公募)
須川 頼一 (公募)
西野 稔治 (公募)
森正一 (公募)
森口 佳樹 (学識)
山本 甫 (学識)
寄本 勝美 (学識)

役割 協議会の諮問機関
課題の抽出
課題解決方法の検討等

紀南地域廃棄物処理に係る適正処理基本構想及び基本構想を推進するための計画検討

報告会

地域の住民の方々に状況を説明し、得られた意見を協議会での検討に反映させる

紀南地域廃棄物処理促進協議会メンバー

地域協議会全体会議

会 長	脇中 孝	田辺市長（田辺周辺広域市町村圏組合管理者）
副会長	田端 淳二	御坊商工会議所会頭（日高地域産業廃棄物対策連絡協議会会長）
"	中田 肇	田辺商工会議所会頭（紀南広域産業廃棄物問題連絡協議会会長）
"	上野 哲弘	新宮市長（新宮周辺広域ごみ処理対策協議会会長）
監 事	瀬古 伸廣	新宮商工会議所会頭
委 員	柏木 征夫	御坊市長（御坊周辺広域市町村圏組合管理者）
"	中井 勤	由良町長（御坊周辺広域市町村圏組合副管理者）
"	山崎 繁雄	南部町長（田辺周辺広域市町村圏組合副管理者）
"	桂 功	すさみ町長（田辺周辺広域市町村圏組合副管理者）
"	田嶋 勝正	串本町長（新宮周辺広域ごみ処理対策協議会副会長）
"	中村 詔二郎	那智勝浦町長（新宮周辺広域ごみ処理対策協議会副会長）
"	嶋田 正巳	和歌山県西牟婁振興局長

ワーキング

各団体からの選出者（5名）
御坊周辺広域市町村圏組合管理課長
川辺町商工会経営指導員
白浜町清掃センター技師
田辺商工会議所専務理事
新宮市生活環境課長
協議会事務局廃棄物計画推進室3名

連絡調整会議

市町村（10名）
御坊市環境衛生課長（御坊周辺広域担当主幹会議）
日高町保健衛生課長（ " ）
御坊周辺広域市町村圏組合事務局長
日置川町生活環境課長（田辺周辺広域市町村圏組合廃棄物専門部会）
南部川村環境課長（ " ）
田辺市廃棄物処理課長（ " ）
田辺周辺広域市町村圏組合事務局
新宮市生活環境課長（新宮周辺広域ごみ処理対策協議会幹事会）
那智勝浦町生活環境課長（ " ）
串本町環境保健課長（ " ）

産業界（11名）
御坊商工会議所専務理事（日高地域産業廃棄物対策連絡協議会）
美浜町商工会経営指導員（ " ）
日高建設業協同組合事務局長（ " ）
県農業協同組合連合会紀南事業センター資材課次長（ " ）
田辺商工会議所専務理事（紀南広域産業廃棄物問題連絡協議会）
南部町商工会副会長（ " ）
上富田町商工会副会長（ " ）
牟婁商工会会長（西牟婁郡商工連合会会長）
新宮商工会議所事務局長
那智勝浦町商工会事務局長（東牟婁商工連合会）
串本町商工会事務局長

和歌山県（3名）
日高振興局健康福祉部環境指導員
西牟婁振興局健康福祉部環境指導員
東牟婁振興局健康福祉部環境指導員

平成15年4月から現在までの活動状況について

連絡調整会議の開催

- 平成15年5月21日 第3回
- ・第1回及び第2回検討委員会の審議内容報告
 - ・今後の検討委員会の開催スケジュール報告
 - ・検討委員会の傍聴依頼
- 平成15年6月19日 第4回
- ・紀南地域廃棄物適正処理推進検討調査報告
(第1回～第3回検討委員会審議取りまとめ)
 - ・紀南地域の産業廃棄物の現状と課題について説明
 - ・構成団体の連絡・協力体制の強化依頼

ワーキング会議の開催

- 平成15年5月21日 第6回 連絡調整会議と同時開催
- 平成15年6月19日 第7回 連絡調整会議と同時開催
- ・メンバーへ事務局として検討委員会への参加依頼

協議会ホームページの開設

- 平成15年6月10日 協議会ホームページの開設
- <http://www.aikis.or.jp/~kinan-hk/>

紀南地域廃棄物適正処理検討委員会について

【設置目的】

- ・ 紀南地域廃棄物処理促進協議会が紀南地域における廃棄物の適正処理のあり方について、情報公開と住民参加による開かれた検討を行うため、当協議会会長の諮問機関として設置。

【委員会の構成】

- ・ 委員は、学識経験者6名、地域住民の皆さんの意見を反映するための公募委員9名、併せて15名で構成
なお、公募委員は、学識委員で構成する公募委員選考会において選考

【会議の公開の原則】

- ・ 委員会は原則公開、傍聴可能、検討内容はインターネットで公開

【現在までの審議開催状況】

第1回 4月24日

- ・ 和歌山県、紀南地域における廃棄物の現状と課題、将来目標
- ・ 今後の検討の進め方と内容

第2回 5月10日

- ・ 前回の総括
- ・ 紀南地域における廃棄物の排出・処理の現状と課題

第3回 6月7日

- ・ 前回検討内容の整理、資料補足説明
- ・ 紀南地域における廃棄物の排出・処理の現状と課題

第4回 7月5日

- ・ 紀南地域の産業廃棄物に係る実態と課題

【現在までの検討内容】

- ・ 一般廃棄物について
排出抑制：排出原単位は各市町村で大きな差がある。
生活系はもちろんだが、事業系ごみの抑制が必要。
排出抑制のため有料化の検討が必要
中間処理：直接焼却量が多い。
中間処理施設の老朽化が進んでいる。
資源化：分別方法の統一が必要。
資源化目的の中間処理施設の不足、資源化が遅れている。
最終処分：最終処分場が不足しているため、地域外処理が多い。
その他指摘事項
市町村担当者等関係者が、この問題について共通認識を持つこと、また住民の理解を得るためにも、啓発活動が必要であることなど
- ・ 産業廃棄物について
排出、中間処理、資源化、最終処分の現状、課題について検討中
- ・ 今後の予定
産業廃棄物について課題の抽出、処理方策の検討を行い、一般廃棄物と併せての処理方策等について中間報告を行う予定

紀南地域廃棄物適正処理検討委員会委員名簿

(敬称略：50音順)

氏 名	所属・職業等	備 考	
い い ひろゆき 井伊 博行	和歌山大学システム工学部教授	水環境(地下水等)	学識
お が た じゅんこ 緒方 順子	介護担当職員	新宮市	公募
お の まさはる 小野 正治	自営業	新宮市	公募
か し わ ざ き ゆきお 柏崎 幸雄	公民館長	中辺路町	公募
か ね こ ひろすみ 金子 泰純	和歌山大学システム工学部助教授	廃棄物、物質循環	学識
こ ん ど う のぶこ 近藤 信子	主婦	田辺市	公募
さ さ き よしのり 佐々木 香徳	行政書士	田辺市	公募
し み ず かずこ 清水 和子	町議会議員、農業	古座町	公募
す が わ よしいち 須川 頼一	無職	新宮市	公募
に し の としはる 西野 稔治	旅館経営	串本町	公募
は し も と たくじ 橋本 卓爾	和歌山大学経済学部教授	農業経済	学識
も り まさかず 森 正一	アクセサリーインストラクター	上富田町	公募
も り く ち よしき 森口 佳樹	和歌山大学経済学部助教授	行政法	学識
や ま も と はじめ 山本 甫	(財)大阪市環境事業協会常務理事	廃棄物処理施設	学識
よ り も と かつみ 寄本 勝美	早稲田大学政治経済学部教授	廃棄物、地方自治	学識

委員長、 副委員長

検討委員会 開催スケジュール

(平成15年)

4 月	<p>第1回委員会 4月24日 県全体の廃棄物処理の現状、課題、将来 目標の説明 紀南地域の状況の調査状況の説明(概要)</p>
5 月	<p>第2回委員会 5月10日 紀南地域の状況についての調査結果の報告 一般廃棄物処理の課題抽出・整理</p>
6 月	<p>第3回委員会 6月7日 一般廃棄物処理の課題と対策 (排出抑制・減量化・資源化) ・第2回委員会の宿題の説明 ・一般廃棄物処理の課題と対策</p>
7 月	<p>第4回委員会 7月5日 産業廃棄物処理の現状と課題 ・現状認識と課題の抽出</p>
8 月	<p>「紀南地域廃棄物適正処理検討委員意見交換会」 日時：8月9日 PM1:30～ 田辺市青少年研修センター 「適正処理の具体的方策」についての 意見交換</p>
9 月	<p>第5回委員会 日時：9月6日PM1:30～ 新宮市 新宮商工会議所 産業廃棄物処理の課題と対策 (排出抑制・減量化・資源化) ・第4回委員会の宿題と整理 ・産業廃棄物の課題と対策</p>
10 月	<p>第6回委員会 10月</p>
11 月	<p>第7回委員会 11月</p>
12 月	<p>第8回委員会 12月</p>